



徳島県内経済概況



平成 2 6 年 7 月

財 務 省
徳 島 財 務 事 務 所

目 次

1. 総 括 判 断		1
2. 個 人 消 費		2
3. 設 備 投 資		4
4. 公 共 事 業		4
5. 住 宅 建 設		5
6. 生 産 活 動		6
7. 雇 用 情 勢		7
8. 消 費 者 物 価		7
9. 企 業 倒 産		8
10. 県内地域経済に関する生の声		9

【利用上の注意等】

※資料の計数等については、平成26年7月18日現在のものとなっており、一部速報値のものも含まれます。

※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があります。

1. 総括判断

県内経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動が一部にみられるものの、持ち直している

項 目	前回(26年4月判断)	前回比較	今回(26年7月判断)	総括判断の要点
総括判断	消費税率引上げに伴う駆け込み需要及びその反動がみられるものの、持ち直している		消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動が一部にみられるものの、持ち直している	生産活動はやや弱い動きとなっているものの、個人消費は持ち直しており、雇用情勢は緩やかに改善している

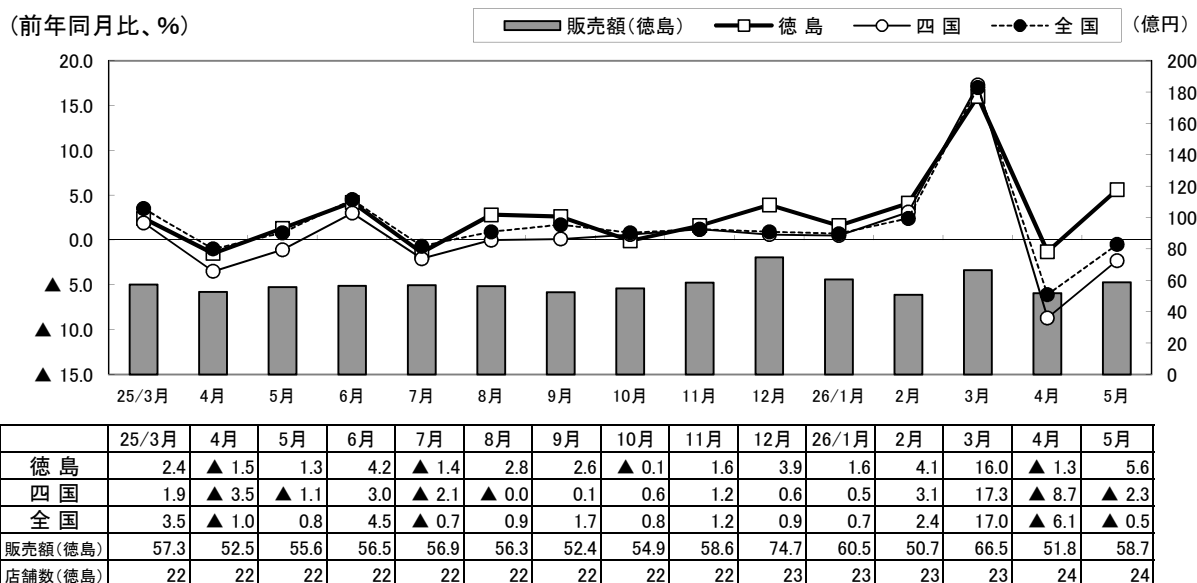
項 目	前回(26年4月判断)	前回比較	今回(26年7月判断)
個人消費	消費税率引上げに伴う駆け込み需要及びその反動がみられるものの、持ち直している		消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動が一部に残るものの、持ち直している
生産活動	緩やかに持ち直している		やや弱い動きとなっている
雇用情勢	回復しつつある		緩やかに改善している

設備投資	25年度は前年度を下回る見込み		26年度は前年度を上回る見通し
住宅建設	前年を上回っている		前年を下回っている
公共事業	前年度を上回っている		前年度を下回っている

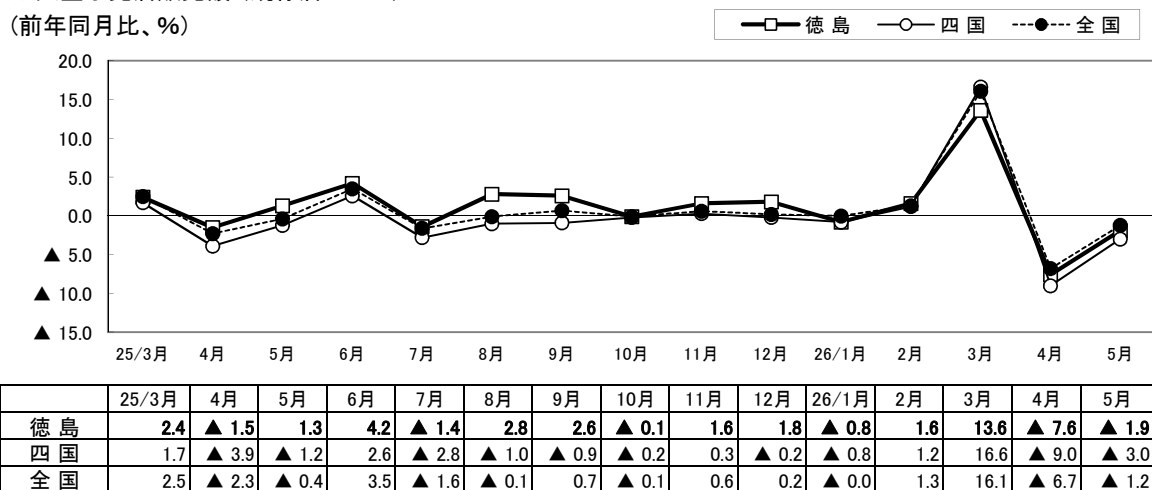
2. 個人消費：消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動が一部に残るものの、持ち直している

(1) 大型小売店の売上げは、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動が一部に残るものの、飲食料品が順調なことや、地域商品券の効果などから持ち直している。

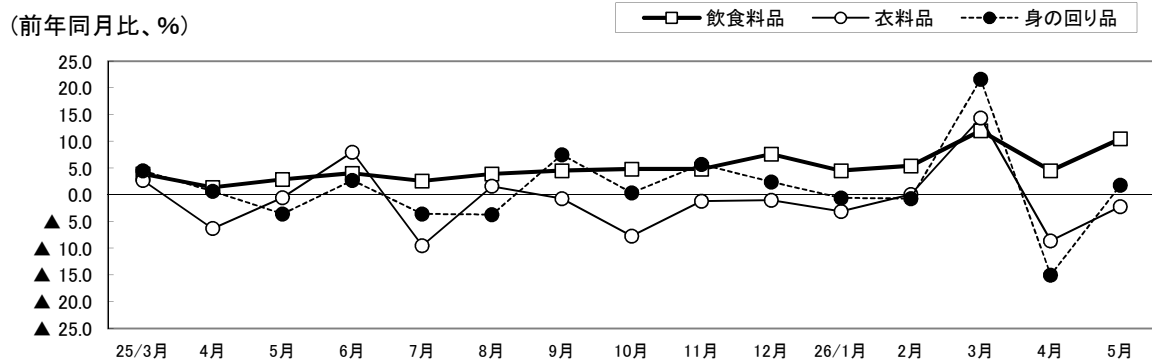
★ 大型小売店販売額（全店舗ベース）



★ 大型小売店販売額（既存店ベース）



★ 品目別販売額前年同月比（全店舗ベース、徳島）

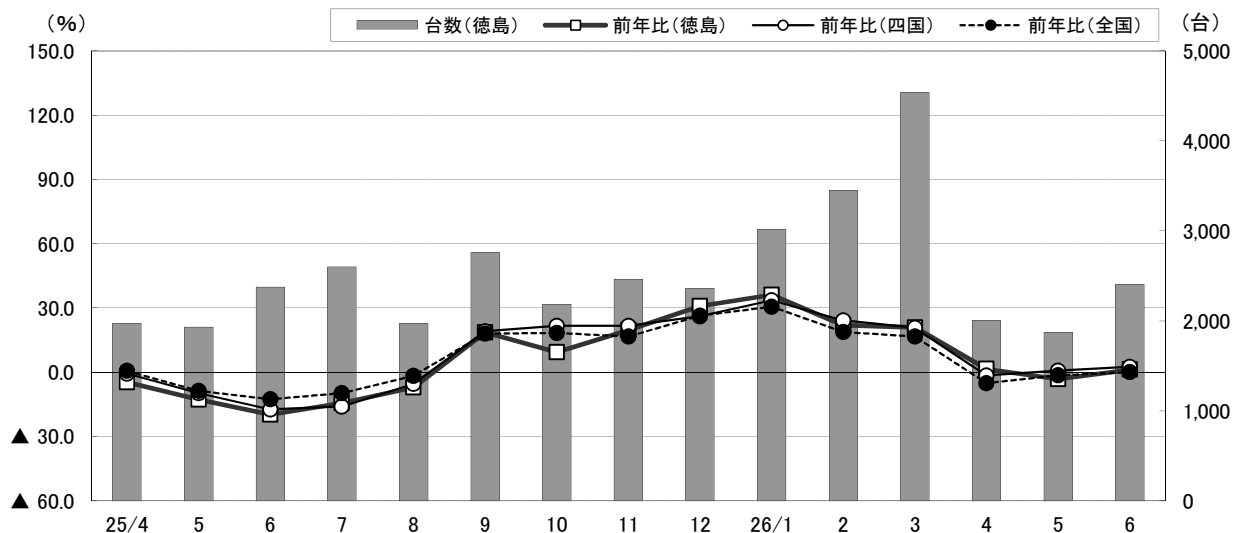


[資料：四国経済産業局]

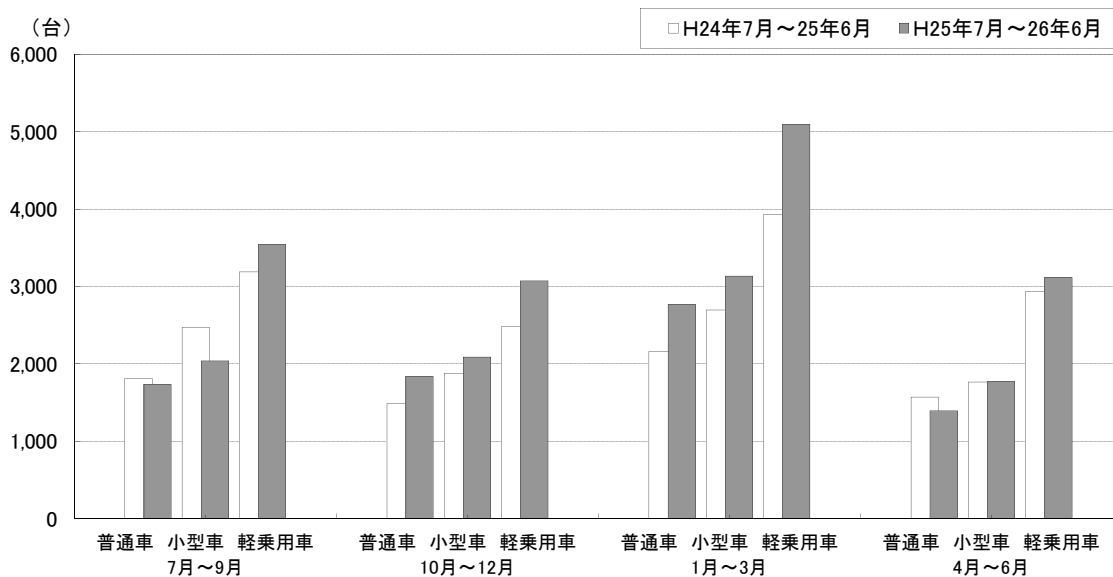
(2) 家電販売は、冷蔵庫やエアコンなどで消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動がみられるものの、高機能の洗濯機や4Kテレビに動きがみられる。

(3) 乗用車販売台数は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、普通車で前年を下回っているものの、小型車、軽乗用車で前年を上回っており、全体では前年並みとなっている。

★乗用車(新車)販売台数



★車種別販売台数(徳島)



[資料: 四国運輸局ほか]

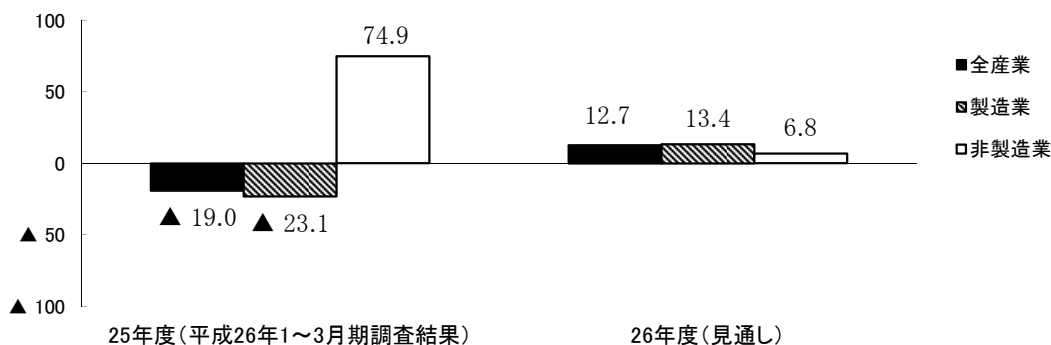
(4) 主要観光地の入り込み状況は、関西の人気商業施設への観光客の流出が落ち着いたことや、四国88ヶ所霊場開創1200年効果などから、前年を上回っている。

(5) レジャー関係は、国内旅行、海外旅行ともに期間の前半は出控えがみられたものの、このところ持ち直しの動きとなっている。

3. 設備投資:26年度は前年度を上回る見通し

・法人企業景気予測調査結果でみると、製造業、非製造業とも増加しており、全産業で前年度を上回る見通しとなっている。

★法人企業景気予測調査(徳島) 平成26年4～6月期調査(前年度比、%)

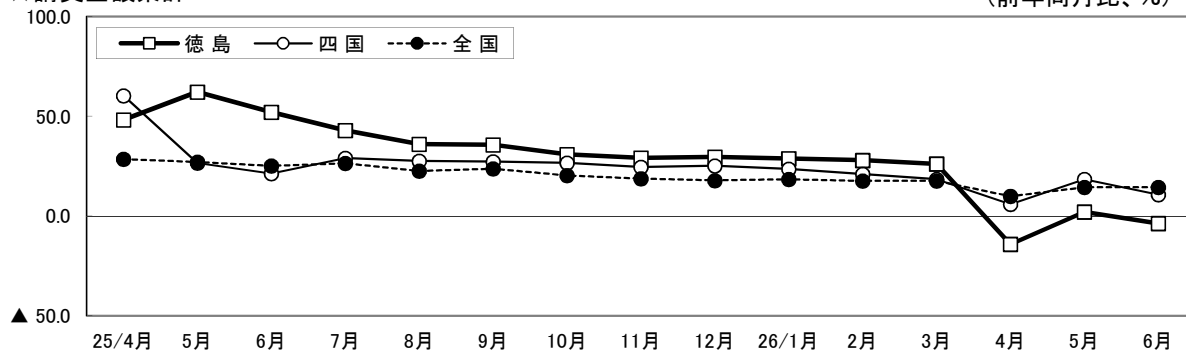


4. 公共事業:前年度を下回っている

・前払金保証請負金額(累計)でみると、国、市町村で前年度を上回っているものの、独立行政法人等、県で前年度を下回っており、全体でも前年度を下回っている。

★請負金額累計

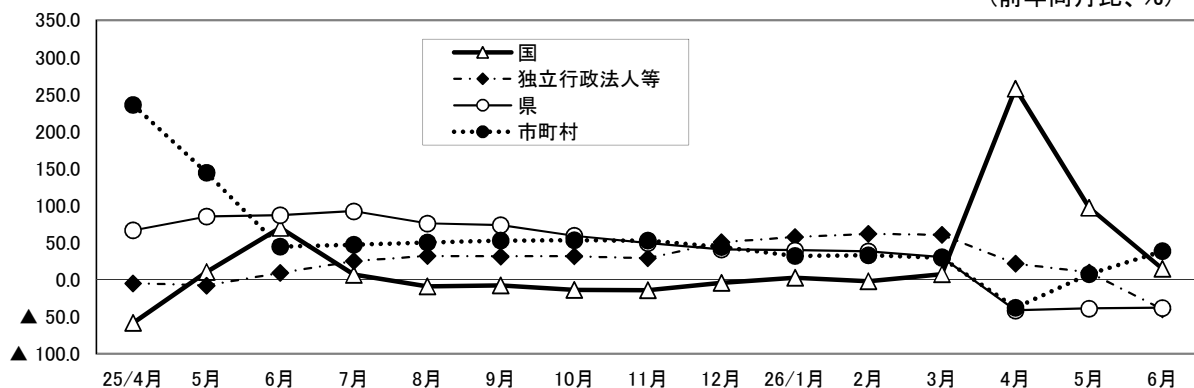
(前年同月比、%)



	25/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26/1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島	48.3	62.2	52.1	43.0	36.1	35.7	31.0	29.2	29.7	28.9	28.0	26.1	▲14.1	2.1	▲3.7
四国	60.3	26.7	21.4	29.0	27.6	27.3	26.7	24.5	25.2	23.6	21.0	18.4	6.0	18.4	10.7
全国	28.6	27.1	25.2	26.4	22.6	23.8	20.4	18.8	17.9	18.5	17.6	17.7	10.0	14.4	14.4

★発注者別請負金額累計(徳島)

(前年同月比、%)



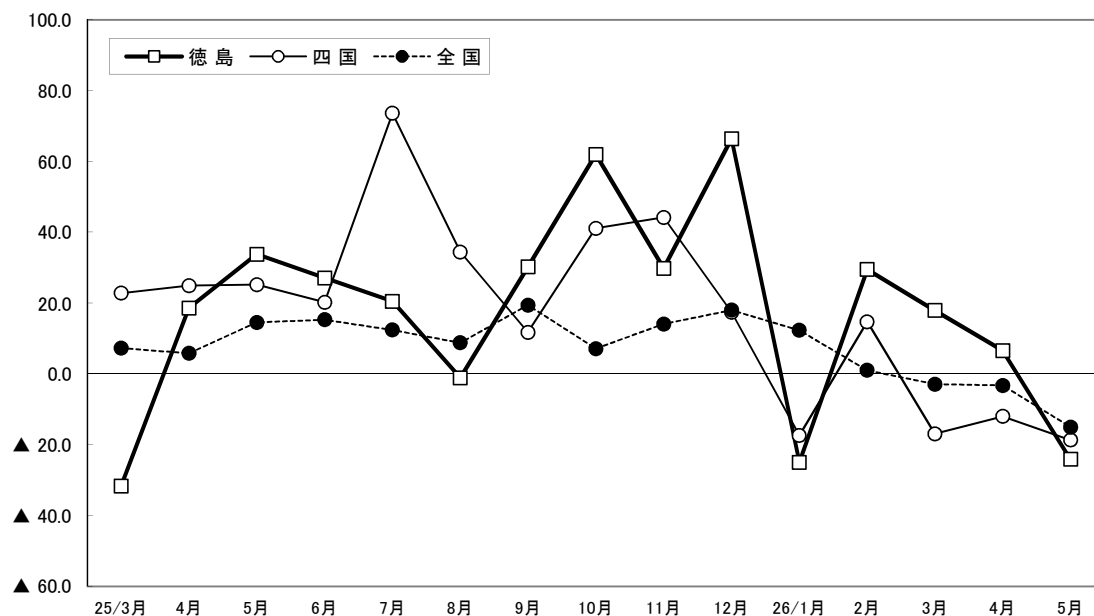
	25/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26/1月	2月	3月	4月	5月	6月
国	▲58.0	10.6	69.8	6.8	▲8.8	▲7.8	▲13.6	▲14.0	▲4.1	2.8	▲2.0	7.3	257.5	97.4	14.7
独立行政法人等	▲4.9	▲7.9	9.1	25.0	32.2	31.4	31.5	29.1	50.6	57.4	61.7	60.5	21.8	9.8	▲40.0
県	66.7	84.9	86.9	92.2	75.8	73.3	59.1	49.1	40.7	39.6	38.0	30.4	▲41.5	▲39.0	▲38.1
市町村	235.6	144.3	44.6	47.1	50.1	52.7	53.1	52.8	44.0	32.1	32.9	29.3	▲37.9	7.4	38.4

5. 住宅建設:前年を下回っている

・新設住宅着工戸数でみると、貸家、分譲住宅で増加しているものの、持家で減少しており、全体でも前年を下回っている。

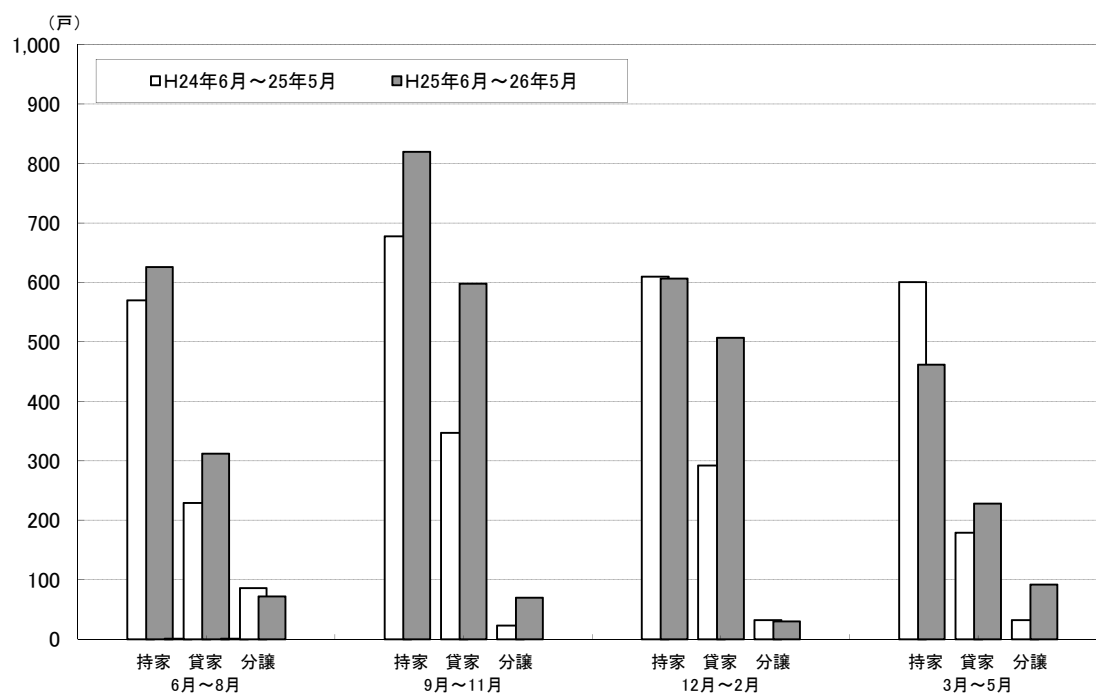
★新設住宅着工戸数

(前年同月比、%)



	25/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26/1月	2月	3月	4月	5月
徳島	▲ 31.7	18.6	33.8	27.1	20.5	▲ 1.1	30.2	62.0	29.8	66.4	▲ 25.0	29.5	17.9	6.6	▲ 24.1
四国	22.8	24.9	25.2	20.2	73.6	34.4	11.7	41.1	44.2	17.4	▲ 17.4	14.7	▲ 16.9	▲ 12.0	▲ 18.7
全国	7.3	5.8	14.5	15.3	12.4	8.8	19.4	7.1	14.1	18.0	12.3	1.0	▲ 2.9	▲ 3.3	▲ 15.0

★利用関係別着工戸数(徳島)

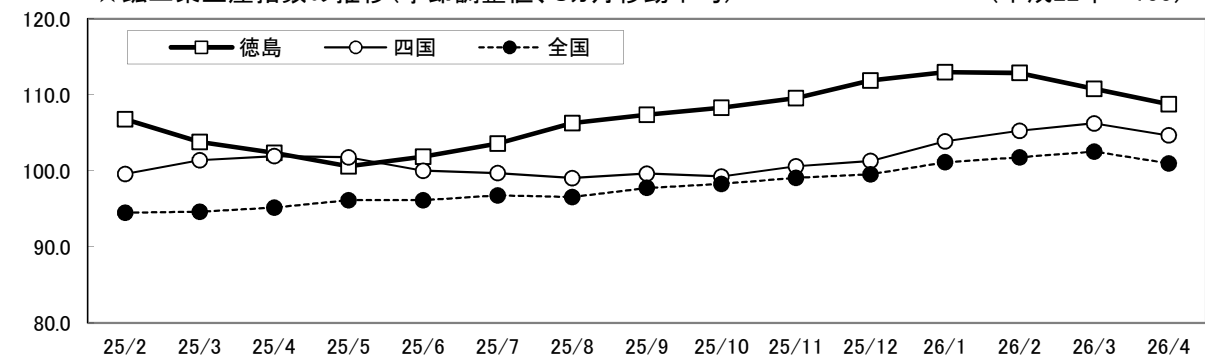


[資料:国土交通省]

6. 生産活動: やや弱い動きとなっている

★鉱工業生産指数の推移(季節調整値、3ヵ月移動平均)

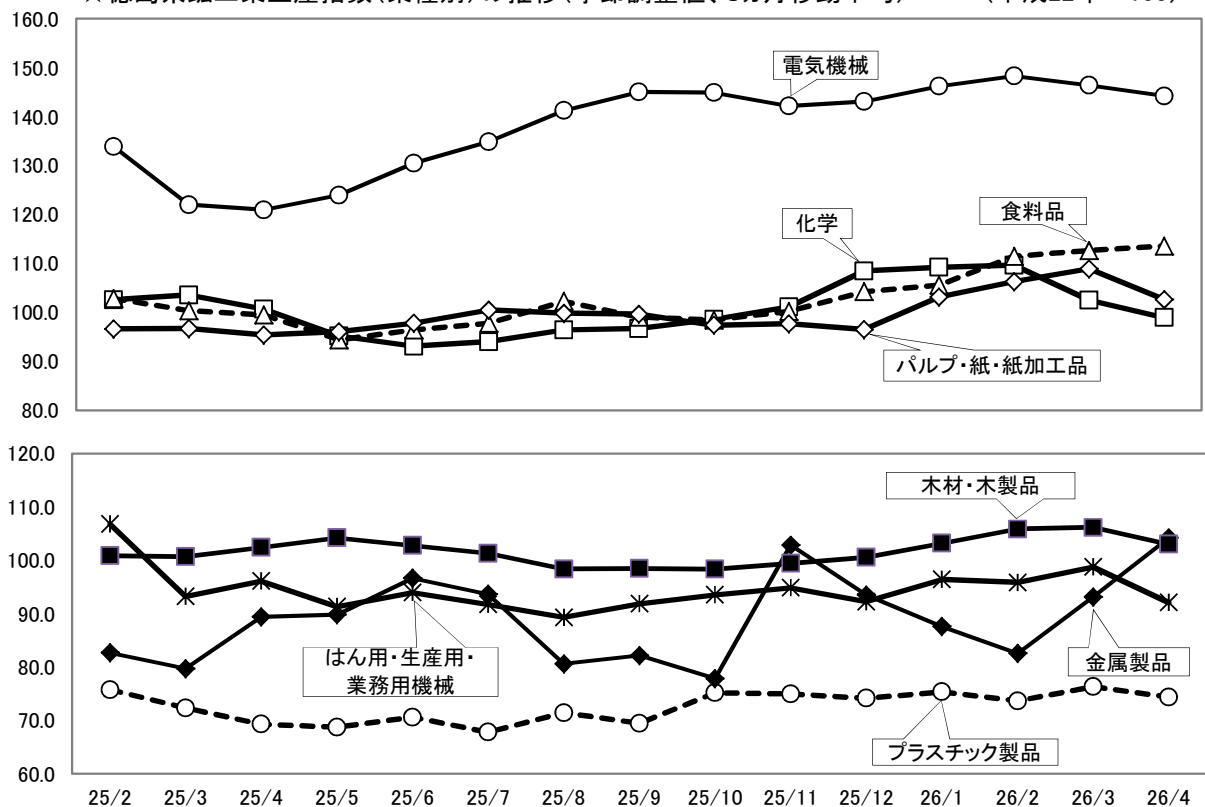
(平成22年=100)



	24/12	25/1	25/2	25/3	25/4	25/5	25/6	25/7	25/8	25/9	25/10	25/11	25/12	26/1	26/2	26/3	26/4
	25/2	25/3	25/4	25/5	25/6	25/7	25/8	25/9	25/10	25/11	25/12	26/1	26/2	26/3	26/4		
徳島	106.8	103.8	102.4	100.6	101.9	103.6	106.3	107.4	108.3	109.6	111.9	113.0	112.9	110.8	108.8		
四国	99.6	101.4	101.9	101.8	100.0	99.7	99.0	99.6	99.3	100.6	101.3	103.9	105.3	106.2	104.7		
全国	94.5	94.6	95.2	96.2	96.1	96.8	96.6	97.8	98.3	99.1	99.6	101.1	101.8	102.5	101.0		

★徳島県鉱工業生産指数(業種別)の推移(季節調整値、3ヵ月移動平均)

(平成22年=100)



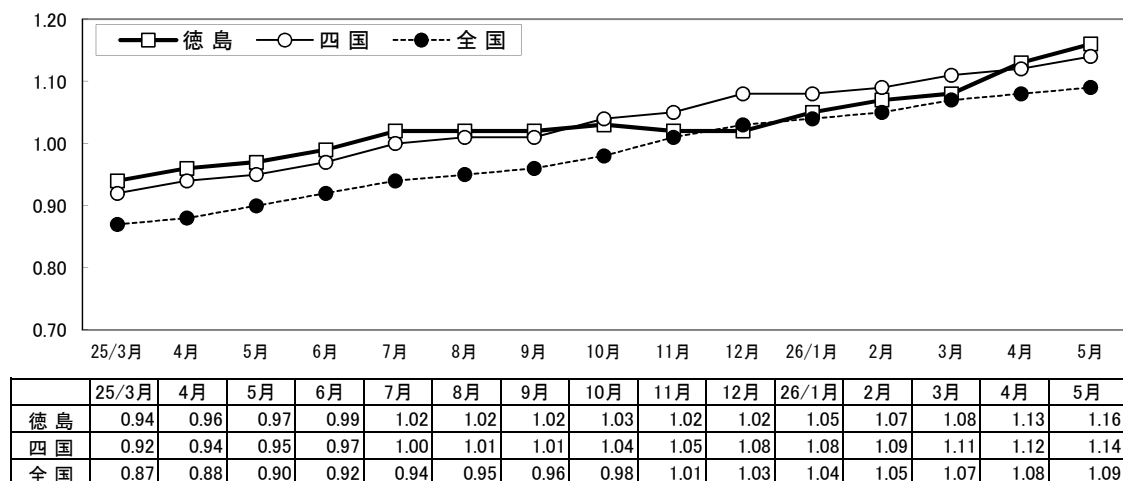
[資料: 四国経済産業局・徳島県統計戦略課]

- ・化学は、このところやや弱い動きとなっている。
- ・電気機械は、横ばいとなっている。
- ・食料品は、緩やかに持ち直している。
- ・パルプ・紙・紙加工品は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動などから、幾分弱含んでいる。
- ・はん用・生産用・業務用機械は、緩やかに持ち直しつつある。
- ・プラスチック製品は、緩やかな持ち直しの動きが続いている。
- ・金属製品は、振れを伴っているものの、このところ持ち直しの動きがみられる。
- ・木材・木製品は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動など住宅需要の減少から、弱い動きとなっている。

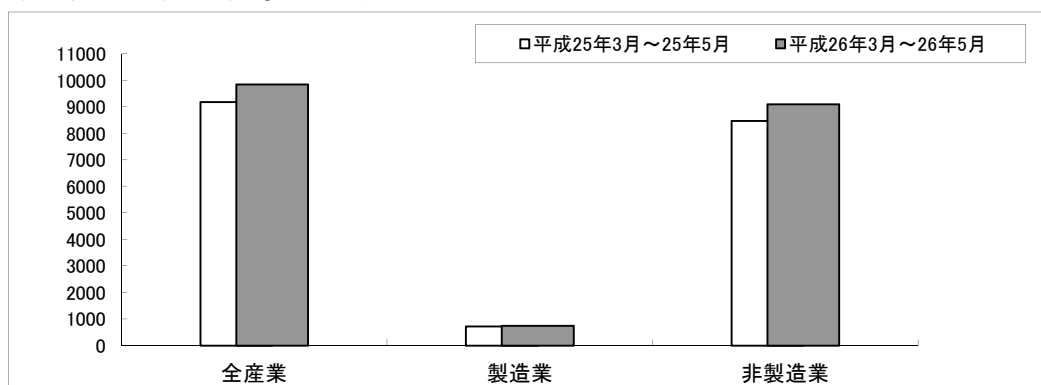
7. 雇用情勢：緩やかに改善している

- ・有効求人倍率は、上昇している。
- ・新規求人数（パート除く）をみると、製造業、非製造業とも前年を上回っており、全産業で前年を上回っている。

★有効求人倍率（季節調整値）



★新規求人数（パート除く）（徳島：3～5月、単位：人）

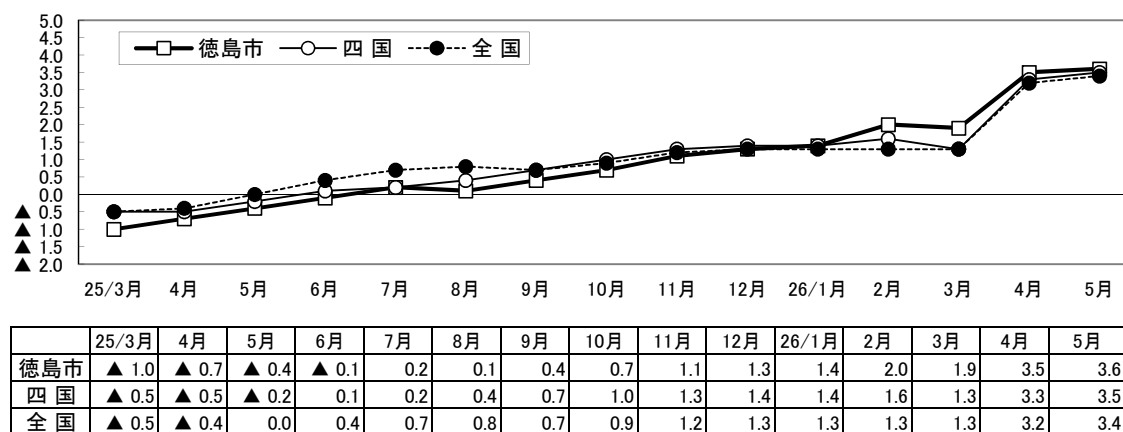


[資料：厚生労働省・徳島労働局]

8. 消費者物価：前年を上回っている

★消費者物価指数（生鮮食品を除く総合：平成22年＝100）

（前年同月比、％）

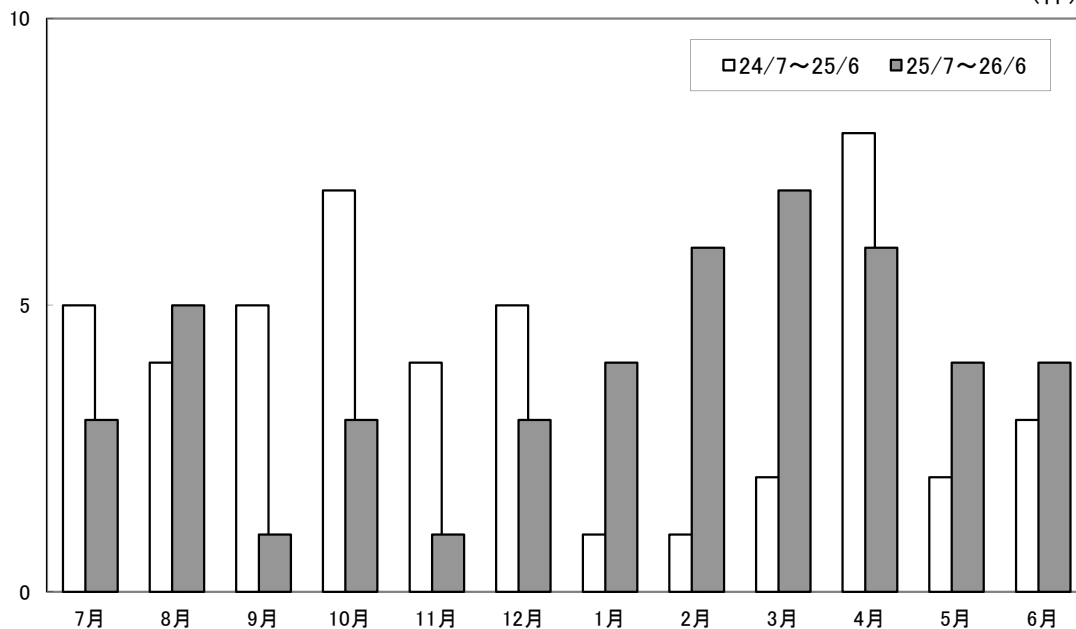


[資料：総務省統計局]

9. 企業倒産:件数は前年を上回っているものの、負債総額は前年を下回っている

★倒産件数の推移

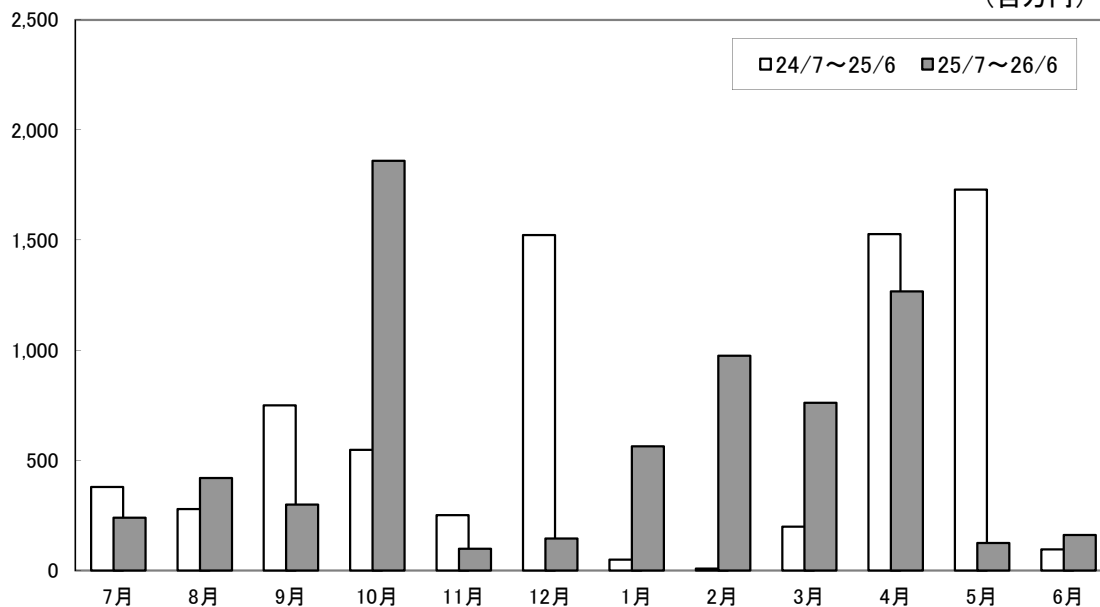
(件)



徳島	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
24/7~25/6	5	4	5	7	4	5	1	1	2	8	2	3
25/7~26/6	3	5	1	3	1	3	4	6	7	6	4	4

★負債総額の推移

(百万円)



徳島	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
24/7~25/6	380	280	750	548	252	1,523	50	10	200	1,528	1,730	97
25/7~26/6	241	421	300	1,860	100	146	564	975	762	1,267	125	162

[資料:東京商エリサーチ]

10. 県内地域経済に関する生の声

個人消費

○消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響は比較的軽微なものとなったが、他店との競合はますます激しくなっている。【大型小売店】

○駆け込み需要が大きかった白物家電は反動減もみられるが、7月以降は需要期に入ることもあり、前年並の水準に回復してくる見込み。【家電販売】

○駆け込み需要の反動減は小幅にとどまっていることから、6月でおおよそ底を打ち、7月には前年水準に近づいてくるのではないかと。【自動車販売】

生産活動

○駆け込み需要の反動の影響が想定よりもやや大きく、減産傾向となっている。【パルプ・紙・紙加工品】

○駆け込み需要の反動で4～6月の生産量は減少となり、7月以降の回復に期待しているが、今年は我慢の年になるかもしれない。【木材・木製品】

雇用情勢

○景気回復を見据え、前年より新規求人が増えていることもあり、雇用情勢は改善している。【労働局】



●お問い合わせは

TEL (088)622-5181

総務課(内線201) 又は

FAX (088)654-9030

財務課(内線210) へ

徳島財務事務所

<http://shikoku.mof.go.jp/tokushima/index.html>



※PCサイトは携帯専用ではないため、接続の際、表示に時間がかかったり、
パケット通信料が高額になる可能性がありますので、ご了承ください。